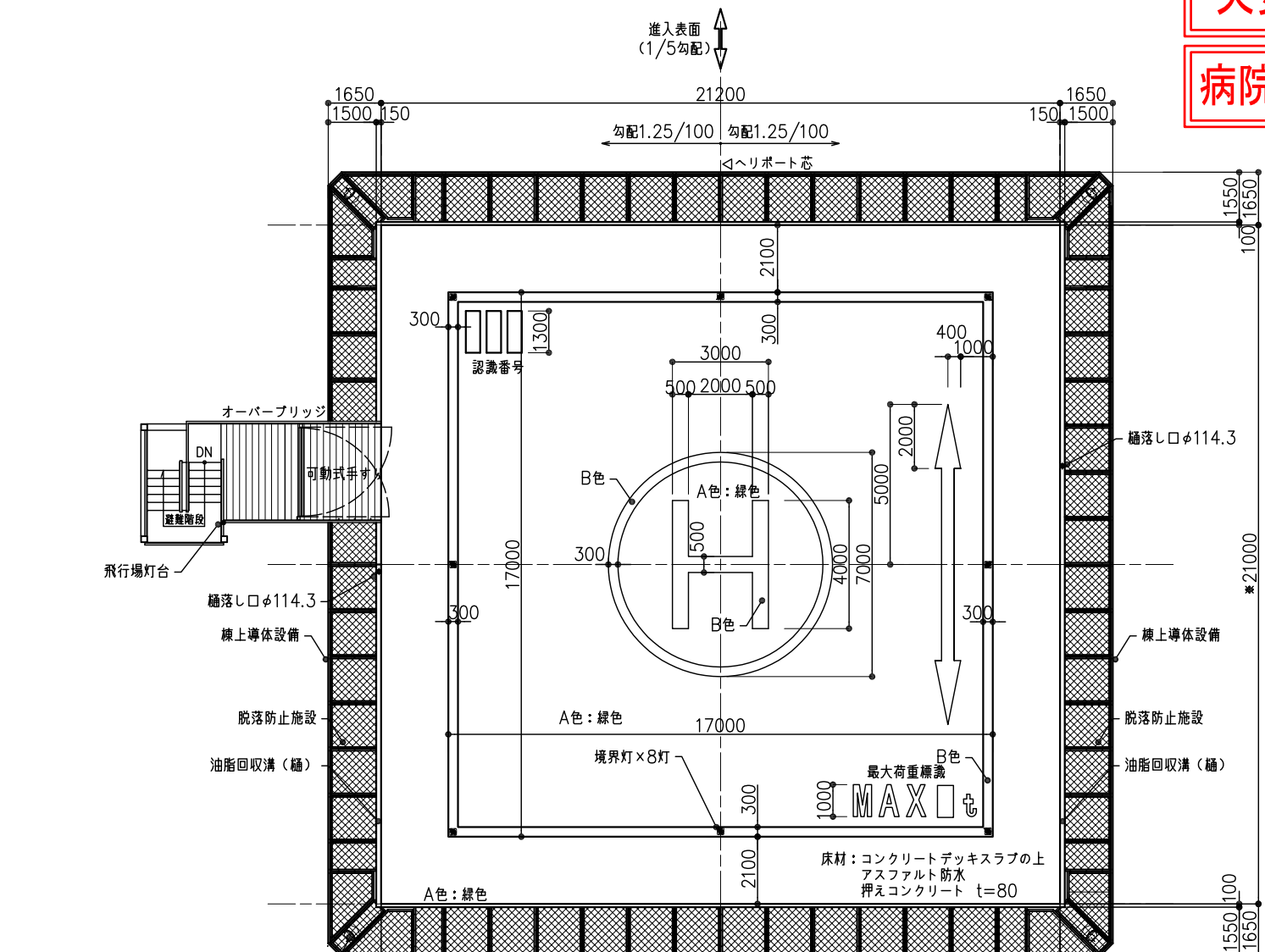


火災等の災害救助活動のみ利用

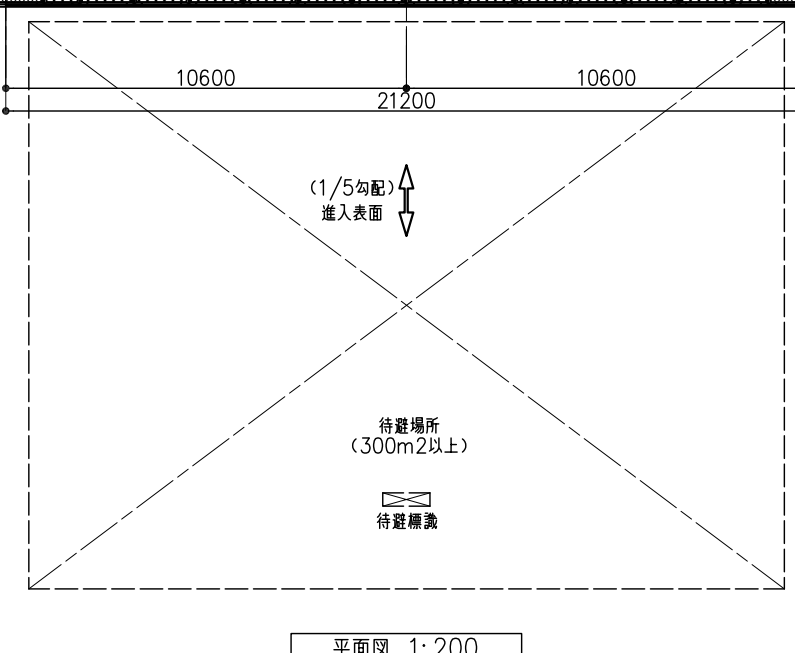
病院、等の反復利用には適しません

1. 離着陸帯	大きさ …… 20m×20m以上 構造 …… 短期荷重10,750kg プラットフォーム型 表面 …… 十分に平坦、滑り止め処置 …… 最大縦断勾配 2%以下 標識 …… ライン、認識番号、「H」、矢印、最大荷重表示、施設名称 …… アクリルウレタン樹脂系塗料。 地の色：グリーン、その他：イエロー
2. 進入区域 及び進入表面勾配	進入表面勾配 …… 着陸方向 1/5以下 同表面の上に出る高さの物件がないこと。
3. 転移表面	転移表面勾配 …… 着陸方向 1/1以下 ただし各辺から外側にそれぞれ10mまでの 範囲内は1/2の勾配を有する表面上に出る 高さの物件が無いこと。
4. 脱着防止施設	大きさ …… 出幅1.5m以上、手摺高さ1.1m以上
5. 燃料流出防止施設	溜げ（分離槽） …… 1,000L以上
6. 待避場所	大きさ …… 300㎡を標準として確保 標識 …… 大きさ1,250mm×350mm以上
7. 消火設備	消火設備 …… 消火器（強化液消火器8L以上）2本以上
8. 航空灯火	境界灯 …… 離着陸地帯の境界線上に8基以上。 …… 着陸区域照明灯4基でも可。 飛行場灯台 …… 周囲の状況から位置の確認が困難な場合に必要。 ……（航空白の閃光）※簡易式可 夜間照明点灯方式 …… 防災センターからの遠隔操作方式とする。 非常電源装置 …… 非常電源（連続4時間以上の継続供給が可能な …… 自家発電設備）を設置する。
9. その他施設	配線 …… 耐火電線とすること。 インターホン …… 待避場所の直近に防災センターと連絡できる …… 経路 …… 待避場所が避難階段及び非常用エレベーターと …… 有効に通じていること。 最終扉表示 …… 屋上へ通ずる最終扉の屋内側に「緊急離着陸場」と …… 表示すること。 施設方式 …… 屋上へ通ずる最終扉は、火災時に防災センターで …… 遠隔解錠できること。煙感知等の作動により連動して …… 解錠できる自動解錠装置等により、屋内側から …… 屋上側への避難を妨げないよう容易に解錠できること。

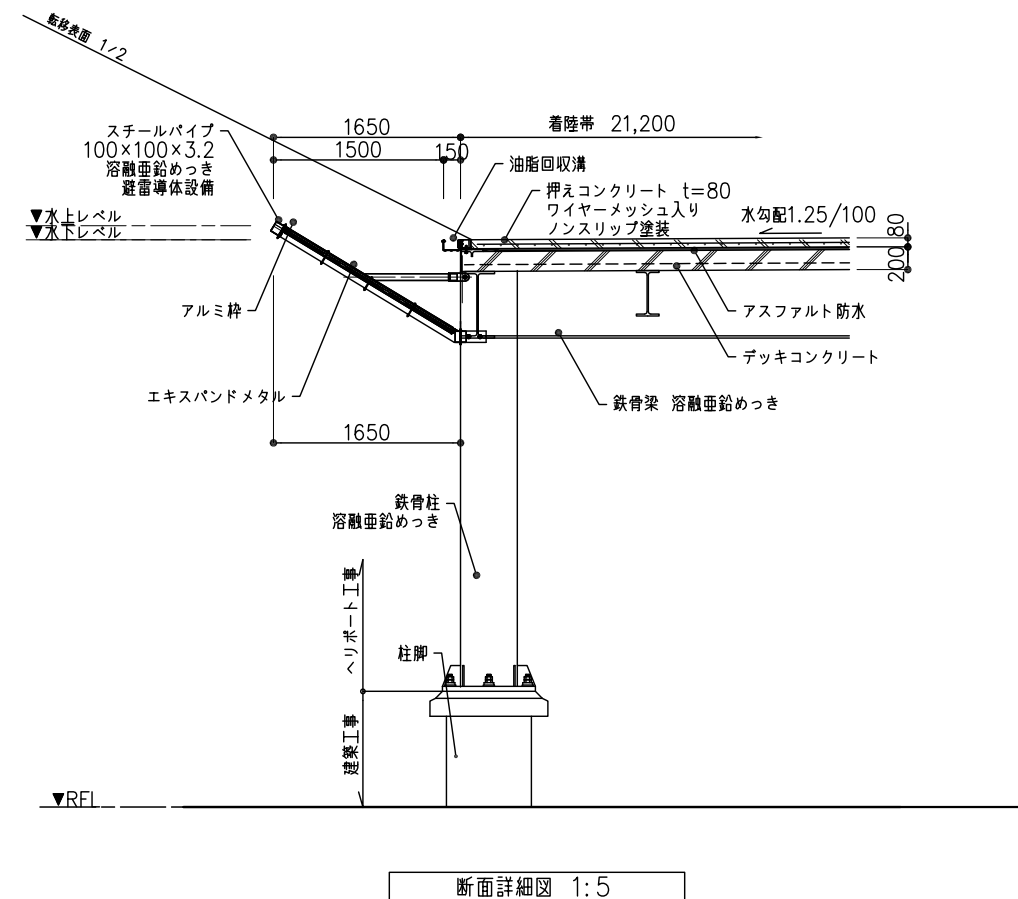
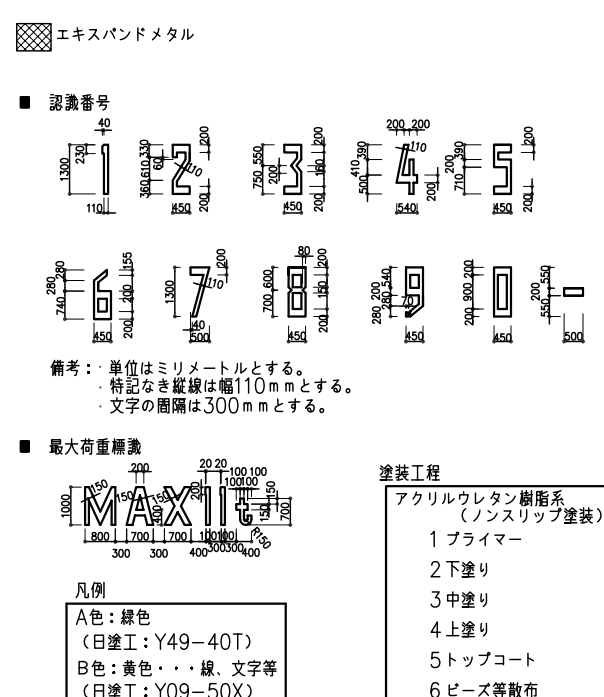
※消防局により基準が異なる場合がありますので、所轄消防署にご確認ください。



- 夜間照明必要個数
- | 凡例 | 名称 |
|----|---------------|
| | 着陸区域照明灯 |
| | 境界灯 |
| | 飛行場灯台※消防指導による |
| | ヘリポート照明制御盤 |
- ※航空障害灯は除く
※照明制御盤は防災センターと遠隔操作が可能な事
※インターホン設備が必要
- 待避標識表示内容(1250×350)
- 緊急用ヘリコプターが接近したら
この場所に待避して下さい
- ※文字は丸ゴシックとする。
※文字は75mm角とする。
※白地に赤文字とし、赤枠とする。



1. 待避場所の広さは、各自治体に確認の事。
2. インターホン 防災センターと連絡できるインターホンを離着陸帯の直近に設置の事。
3. 最終扉表示 屋上へ通ずる最終扉室内側に「緊急離着陸場」と表示の事。
4. 施設方式 屋上へ通ずる最終扉は防災センターで遠隔解錠若しくは煙感知器と連動して解錠できる事。



◎この図は、参考図です。設計条件、周辺環境等により着陸帯の大きさ、仕様等が異なります。この図を利用し問題が生じても弊社は、責任を負いません。

問い合わせ先 TEL: 03-5402-6810 **SAMPLE**

東京都47920号一級建築士事務所	承認	特記	訂正	縮尺	件名	図面番号
エアロファシリティ株式会社	製図			A3版 1:200	緊急離着陸場(医療施設以外) コンクリート製	緊着-10
				完成年月日	図面名称	(3-b-10)
				18.04.23	平面図	